

製品名: リボフォリン I ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84427**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	69 kDa

抗原情報

遺伝子名	Ribophorin I
別名	OST1; RBPH1; Ribophorin I; Rpn1;;RPN1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P04843
免疫原	ヒト RPN1 由来の合成ペプチド

背景

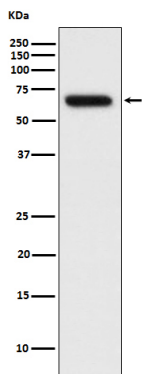
オリゴサッカリルトランスフェラーゼ (OST) 複合体のサブユニット。タンパク質の N グリコシル化の最初のステップとして、脂質

キャリアであるドリコールピロリン酸から新生ポリペプチド鎖の Asn-X-Ser/Thr コンセンサスモチーフ内のアスパラギン残基への、定義されたグリカン（真核生物では Glc3Man9GlcNAc2）の初期転移を触媒します。

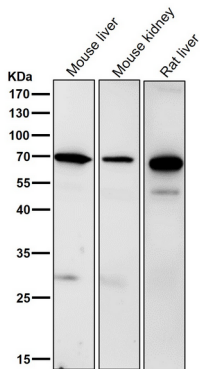
研究分野

-

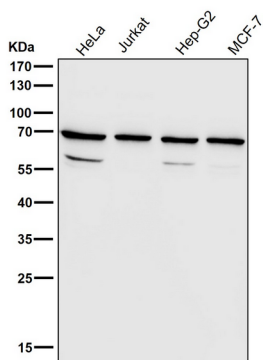
画像データ



リボフォリン I 抗体を使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。